

令和6年度第2回市政モニターアンケート結果

テーマ 「防災意識について」

- (1) 目的 相模原市では、地震などの災害発生時に迅速な対応ができるよう相模原市地域防災計画を策定し、防災対策の推進を図っています。今回の調査は、相模原市にお住まいの皆様の防災に対する課題やご意見などをお伺いし、今後の本市の防災・減災対策を推進する上での基礎資料として活用するためにアンケートを実施しました。
【相模原市地域防災計画はこちらから】
<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/1026529/bousai/1008824/1008827.html>
- (2) 回答者数 143人
- (3) 調査期間 令和6年10月2日（水）から10月23日（水）まで
- (4) 結果要約 問7では、令和3年10月に全戸配布（以降の転入者は転入手続きの際に配布）した、さがみはら防災ガイドブックを読んだことがあるか伺いました。60.1%（86人）の方が「読んだことがある」と答えた一方、38.5%（55人）の方は読んだことがないという結果となりました。
問16では家庭での災害対策について伺いました。「食料や飲料水を準備している」と答えた方が74.1%（106人）で最も多い結果となりました。
問20では災害時の移動手段について伺いましたが、83.2%（119人）の方が徒歩と回答しており、多くの方が徒歩での避難を想定していることがわかりました。
問21-1では、問21でペットを飼っていると答えた16人の方に、ペットと避難する場合のルールを知っているか伺ったところ、「知っている」が31.3%（5人）、「知らない」68.8%（11人）という結果となり、認知度は半分以下であることがわかりました。

※表、グラフ内の数字は回答者数を基数とした百分率で表わし、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。

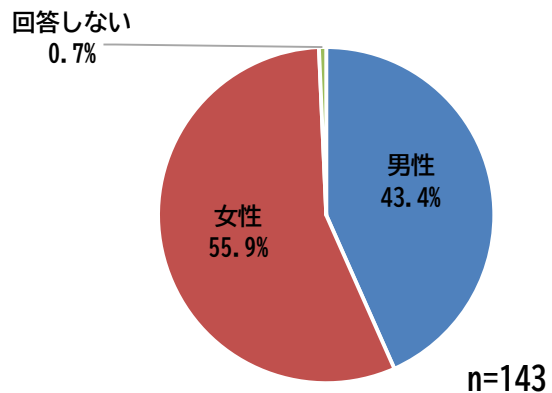
調査結果

【基本的項目について】

【問1】あなたの性別をお伺いします。（回答は1つ）

1 男性	2 女性	3 回答しない
------	------	---------

選択肢	回答数	回答分布
男性	62	43.4%
女性	80	55.9%
回答しない	1	0.7%
計	143	100.0%

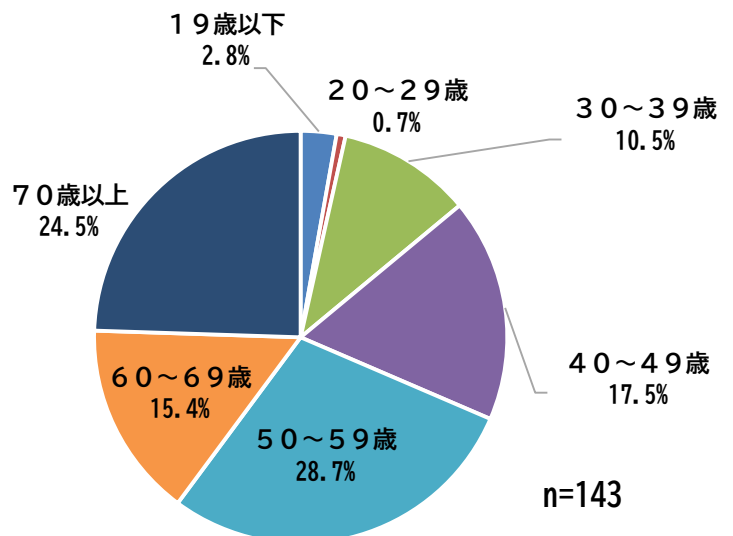


☆回答された方の性別は以上のとおりです。

【問2】あなたの年齢をお伺いします。（回答は1つ）

1 19歳以下	4 40～49歳	7 70歳以上
2 20～29歳	5 50～59歳	
3 30～39歳	6 60～69歳	

選択肢	回答数	回答分布
19歳以下	4	2.8%
20～29歳	1	0.7%
30～39歳	15	10.5%
40～49歳	25	17.5%
50～59歳	41	28.7%
60～69歳	22	15.4%
70歳以上	35	24.5%
計	143	100.0%

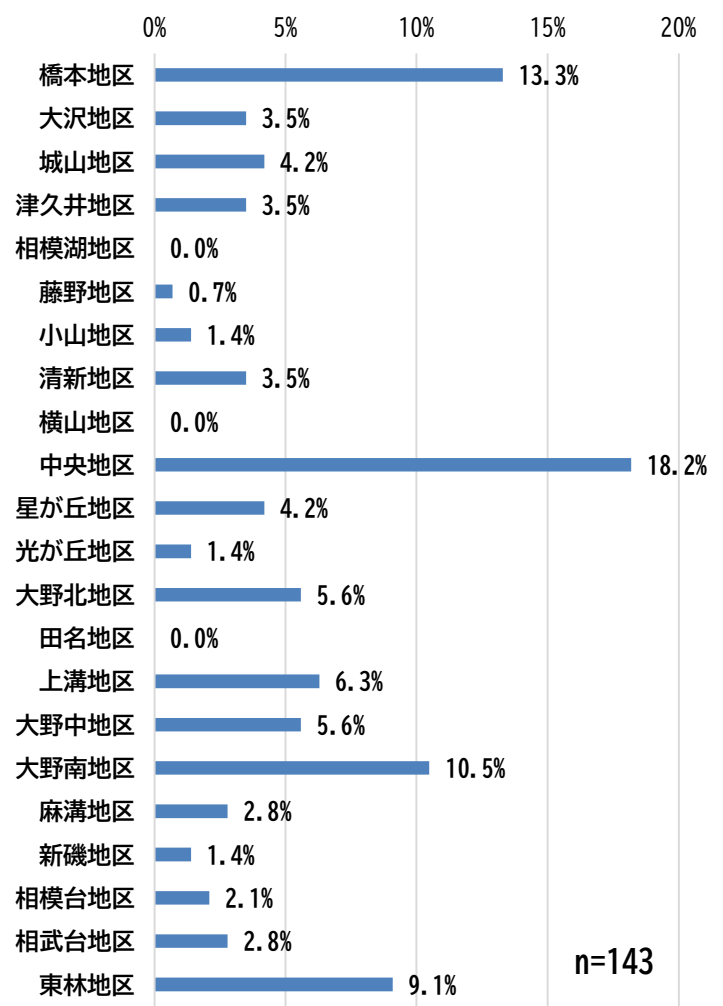


☆回答された方の年齢層は以上のとおりです。

【問3】あなたのお住まいの地区をお伺いします。（回答は1つ）

緑区	中央区	南区
1 橋本地区	7 小山地区	16 大野中地区
2 大沢地区	8 清新地区	17 大野南地区
3 城山地区	9 横山地区	18 麻溝地区
4 津久井地区	10 中央地区	19 新磯地区
5 相模湖地区	11 星が丘地区	20 相模台地区
6 藤野地区	12 光が丘地区	21 相武台地区
	13 大野北地区	22 東林地区
	14 田名地区	
	15 上溝地区	

選択肢	回答数	回答分布
橋本地区	19	13.3%
大沢地区	5	3.5%
城山地区	6	4.2%
津久井地区	5	3.5%
相模湖地区	0	0.0%
藤野地区	1	0.7%
小山地区	2	1.4%
清新地区	5	3.5%
横山地区	0	0.0%
中央地区	26	18.2%
星が丘地区	6	4.2%
光が丘地区	2	1.4%
大野北地区	8	5.6%
田名地区	0	0.0%
上溝地区	9	6.3%
大野中地区	8	5.6%
大野南地区	15	10.5%
麻溝地区	4	2.8%
新磯地区	2	1.4%
相模台地区	3	2.1%
相武台地区	4	2.8%
東林地区	13	9.1%
計	143	100.0%

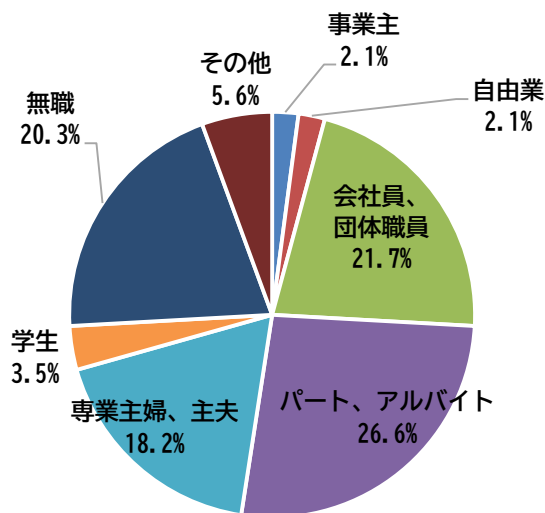


☆回答された方のお住まいの地区は以上のとおりです。

【問4】 あなたの職業をお伺いします。(回答は1つ)

1 事業主	5 専業主婦、主夫
2 自由業	6 学生
3 会社員、団体職員	7 無職
4 パート、アルバイト	8 その他
(具体的に：)	

選択肢	回答数	回答分布
事業主	3	2.1%
自由業	3	2.1%
会社員、団体職員	31	21.7%
パート、アルバイト	38	26.6%
専業主婦、主夫	26	18.2%
学生	5	3.5%
無職	29	20.3%
その他	8	5.6%
計	143	100.0%



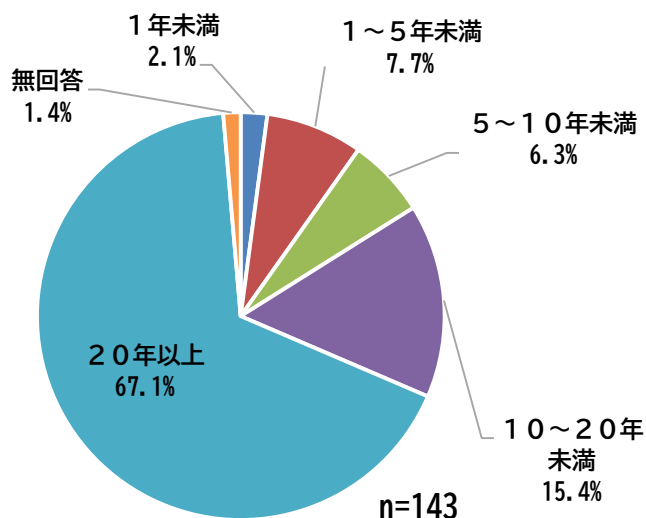
☆回答された方の職業は以上のとおりです。

n=143

【問5】 あなたは相模原市に住んで何年になりますか。(回答は1つ)

1 1年未満	4 10～20年未満
2 1～5年未満	5 20年以上
3 5～10年未満	

選択肢	回答数	回答分布
1年未満	3	2.1%
1～5年未満	11	7.7%
5～10年未満	9	6.3%
10～20年未満	22	15.4%
20年以上	96	67.1%
無回答	2	1.4%
計	143	100.0%



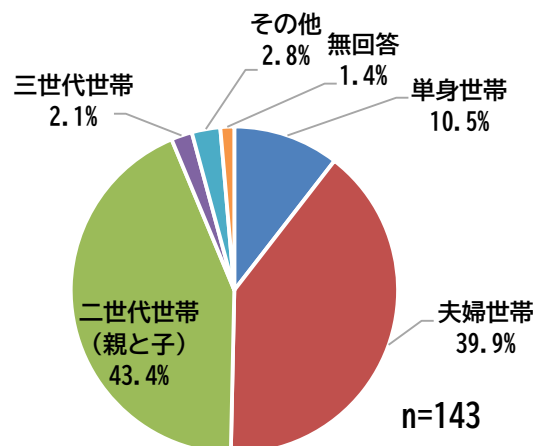
☆回答された方の居住年数は以上のとおりです。

n=143

【問6】あなたの家族構成をお伺いします。(回答は1つ)

1 単身世帯	4 三世代世帯
2 夫婦世帯	5 その他
3 二世代会世帯 (親と子)	

選択肢	回答数	回答分布
単身世帯	15	10.5%
夫婦世帯	57	39.9%
二世代会世帯 (親と子)	62	43.4%
三世代世帯	3	2.1%
その他	4	2.8%
無回答	2	1.4%
計	143	100.0%



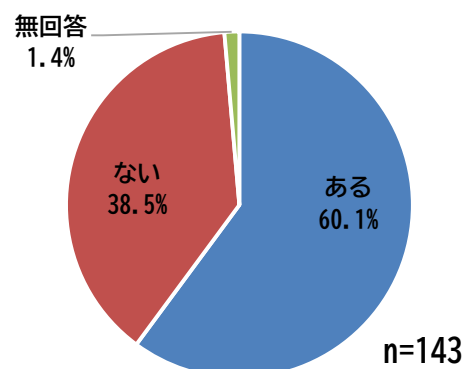
☆回答された方の家族構成は以上のとおりです。

【防災に関する情報について】

【問7】あなたは、令和3年10月に全戸配布（以降の転入者は転入手続きの際に配布）した、さがみはら防災ガイドブックを読んだことがありますか。(回答は1つ)

1 ある ⇒問7-1へ	2 ない ⇒問8へ
-------------	-----------

選択肢	回答数	回答分布
ある	86	60.1%
ない	55	38.5%
無回答	2	1.4%
計	143	100.0%



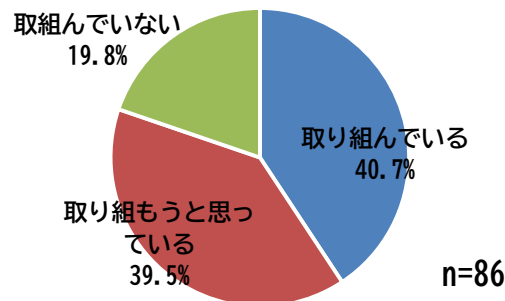
☆さがみはら防災ガイドブックを読んだことがあるかについて、「ある」が60.1%、「ない」が38.5%という結果になりました。

《問7で「1 ある」とお答えの方へ》

【問7-1】あなたは、さがみはら防災ガイドブックを読んで何か取り組んでいますか。(回答は1つ)

- | | |
|---|-------------|
| 1 | 取り組んでいる |
| 2 | 取り組もうと思っている |
| 3 | 取り組んでいない |

選択肢	回答数	回答分布
取り組んでいる	35	40.7%
取り組もうと思っている	34	39.5%
取り組んでいない	17	19.8%
計	86	100.0%



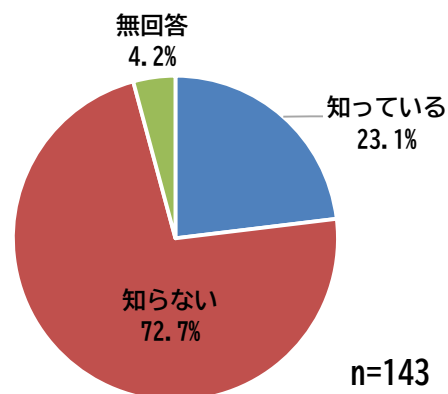
☆防災ガイドブックを読んで何か取り組んでいるかについて、「取り組んでいる」が40.7%、「取り組もうと思っている」が39.5%、「取り組んでいない」が19.8%という結果になりました。

【問8】あなたは、マイ・タイムライン^{※1}を知っていますか。(回答は1つ)

- | | | | |
|---|--------------|---|-----------|
| 1 | 知っている ⇒問8-1へ | 2 | 知らない ⇒問9へ |
|---|--------------|---|-----------|

※1 風水害に備えて、一人一人がどのように行動するかを時間の経過に沿って整理した「防災行動計画」

選択肢	回答数	回答分布
知っている	33	23.1%
知らない	104	72.7%
無回答	6	4.2%
計	143	100.0%



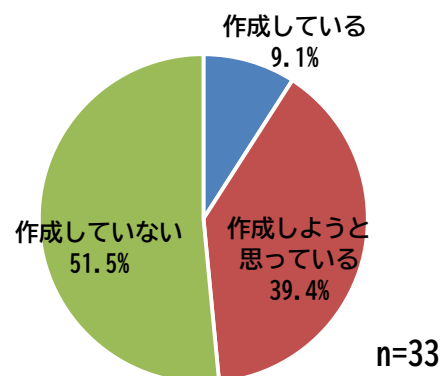
☆マイ・タイムラインを知っているかについて、「知っている」が23.1%、「知らない」が72.7%という結果になりました。

《問8で「1 知っている」とお答えの方へ》

【問8-1】あなたは、マイ・タイムラインを作成していますか。(回答は1つ)

- | |
|---------------|
| 1 作成している |
| 2 作成しようと思っている |
| 3 作成していない |

選択肢	回答数	回答分布
作成している	3	9.1%
作成しようと思っている	13	39.4%
作成していない	17	51.5%
計	33	100.0%



☆マイ・タイムラインを作成しているかについて、「作成している」が9.1%、「作成しようと思っている」が39.4%、「作成していない」が51.5%という結果になりました。

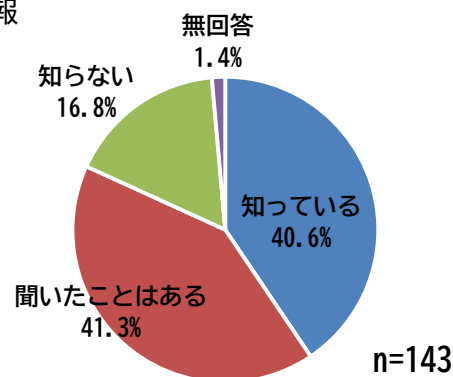
【問9】あなたは、「警戒レベル^{※2}3高齢者等避難^{※3}」の意味を知っていますか。(回答は1つ)

- | | | |
|---------|------------|--------|
| 1 知っている | 2 聞いたことはある | 3 知らない |
|---------|------------|--------|

※2 災害発生のおそれの高まりに応じて、「居住者等がとるべき行動」とその「行動を促す情報」を関連付けるもの（5段階で提供）

※3 避難に時間のかかる高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する段階として市が発令する情報

選択肢	回答数	回答分布
知っている	58	40.6%
聞いたことはある	59	41.3%
知らない	24	16.8%
無回答	2	1.4%
計	143	100.0%



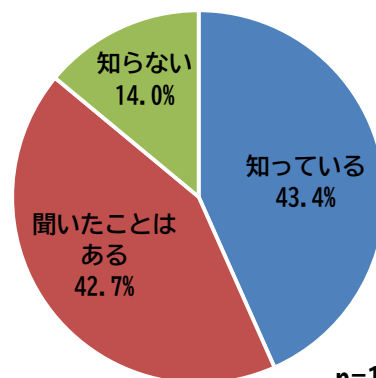
☆警戒レベル3高齢者等避難の意味を知っているかについて、「知っている」が40.6%、「聞いたことはある」が41.3%、「知らない」が16.8%という結果になりました。

【問 10】あなたは、「警戒レベル4避難指示※4」の意味を知っていますか。(回答は1つ)

- 1 知っている 2 聞いたことはある 3 知らない

※4 災害が発生する可能性が高まり、災害のおそれがある場所にいる方が速やかに避難行動をとる段階として市が発令する情報

選択肢	回答数	回答分布
知っている	62	43.4%
聞いたことはある	61	42.7%
知らない	20	14.0%
計	143	100.0%



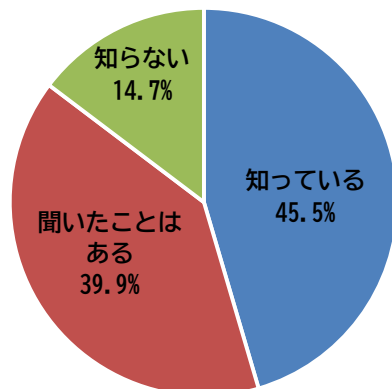
☆警戒レベル4避難指示の意味を知っているかについて、「知っている」が43.4%、「聞いたことはある」が42.7%、「知らない」が14.0%という結果になりました。

【問 11】あなたは、「警戒レベル5緊急安全確保※5」の意味を知っていますか。(回答は1つ)

- 1 知っている 2 聞いたことはある 3 知らない

※5 危険な場所から離れて安全な場所に避難する「立退き避難」をすることがかえって危険な状況であり、近隣の高い建物や、自宅の2階以上の高い場所に一時的に移動する等直ちに安全確保する段階として市が発令する情報

選択肢	回答数	回答分布
知っている	65	45.5%
聞いたことはある	57	39.9%
知らない	21	14.7%
計	143	100.0%



☆警戒レベル5緊急安全確保の意味を知っているかについて、「知っている」が45.5%、「聞いたことはある」が39.9%、「知らない」が14.7%という結果になりました。

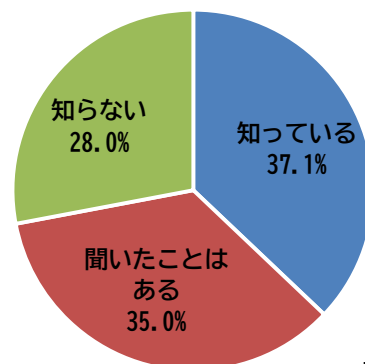
【問 12】あなたは、「屋内安全確保※6」の意味を知っていますか。(回答は1つ)

1 知っている	2 聞いたことはある	3 知らない
---------	------------	--------

※6 屋内安全確保：自宅にとどまり安全確保をすること。浸水の危険があっても

①洪水により家屋が倒壊または崩落してしまうおそれの高い区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)の外側である、②浸水する高さよりも高いところにいる、③浸水しても水が引くまで我慢できる場合で、水や食料などの備えが十分にある、①から③の全てにあてはまることが確認できる場合は、屋内安全確保が可能です。

選択肢	回答数	回答分布
知っている	53	37.1%
聞いたことはある	50	35.0%
知らない	40	28.0%
計	143	100.0%



n=143

☆屋内安全確保の意味を知っているかについて、「知っている」が37.1%、「聞いたことはある」が35.0%、「知らない」が28.0%という結果になりました。

【緊急避難場所、避難所について】

【問 13】あなたは、緊急避難場所と避難所※7の違いを知っていますか。(回答は1つ)

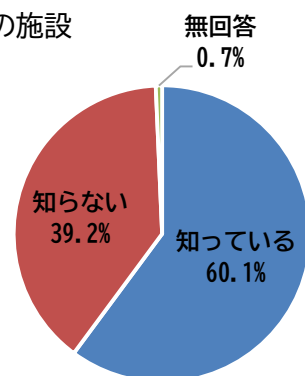
1 知っている	2 知らない
---------	--------

※7 緊急避難場所：災害による危険が迫っているときに一時的に身を守るための場所

(一時避難場所、広域避難場所、風水害時避難場所に分類される)

避難所：新しい生活拠点が見つかるまでの間、生活をするための施設

選択肢	回答数	回答分布
知っている	86	60.1%
知らない	56	39.2%
無回答	1	0.7%
計	143	100.0%



n=143

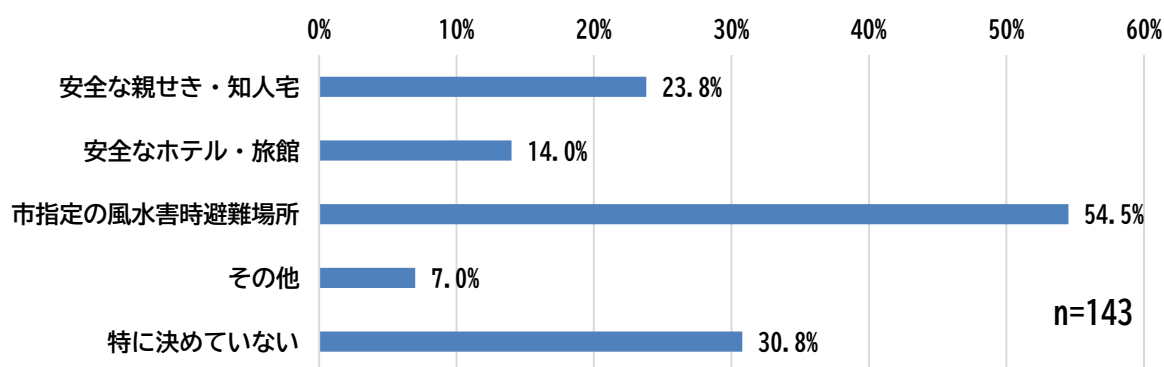
☆緊急避難場所と避難所の違いを知っているかについて、「知っている」が60.1%、「知らない」が39.2%という結果になりました。

【問 14】 あなたの自宅が土砂災害警戒区域等、災害のおそれがある区域に入っている、または台風や大雨が近づいているなどで不安を感じたときに避難する場所として、どこを想定していますか。
(回答はいくつでも)

- | | |
|---|--------------|
| 1 | 安全な親せき・知人宅 |
| 2 | 安全なホテル・旅館 |
| 3 | 市指定の風水害時避難場所 |
| 4 | その他(具体的に:) |
| 5 | 特に決めていない |

選択肢	回答数	回答分布
安全な親せき・知人宅	34	23.8%
安全なホテル・旅館	20	14.0%
市指定の風水害時避難場所	78	54.5%
その他	10	7.0%
特に決めていない	44	30.8%

《その他の主な意見》
・自宅

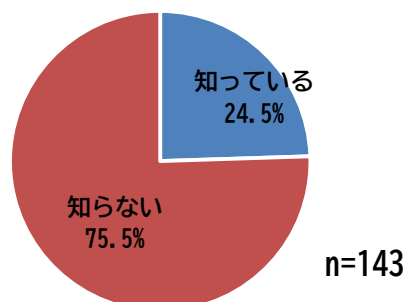


☆避難先として想定している場所についての上位3項目は、「市指定の風水害時避難場所」が54.5%で最も多く、次いで、「安全な親せき・知人宅」が23.8%、「安全なホテル・旅館」が14.0%という結果になりました。

【問 15】 あなたは、風水害時避難場所をはじめとした緊急避難場所では、原則として毛布や飲み物等の物資が提供されないことを知っていますか。(回答は1つ)

- | | | | |
|---|----------------|---|-------------|
| 1 | 知っている ⇒問 15-1へ | 2 | 知らない ⇒問 16へ |
|---|----------------|---|-------------|

選択肢	回答数	回答分布
知っている	35	24.5%
知らない	108	75.5%
計	143	100.0%



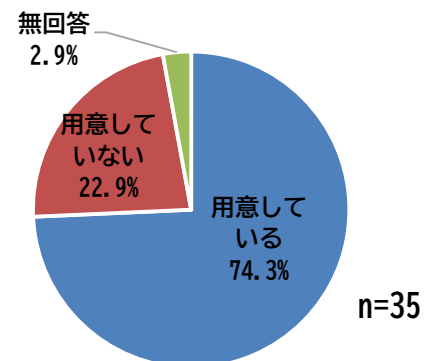
☆緊急避難場所で原則として毛布や飲み物等の物資が提供されないことを知っているかについて、「知っている」が24.5%、「知らない」が75.5%という結果になりました。

《問 15 で「1 知っている」とお答えの方へ》

【問 15-1】あなたは、緊急避難場所に持っていく物資（非常用持ち出し品）を用意していますか。
(回答は1つ)

1 用意している	2 用意していない
----------	-----------

選択肢	回答数	回答分布
用意している	26	74.3%
用意していない	8	22.9%
無回答	1	2.9%
計	35	100.0%



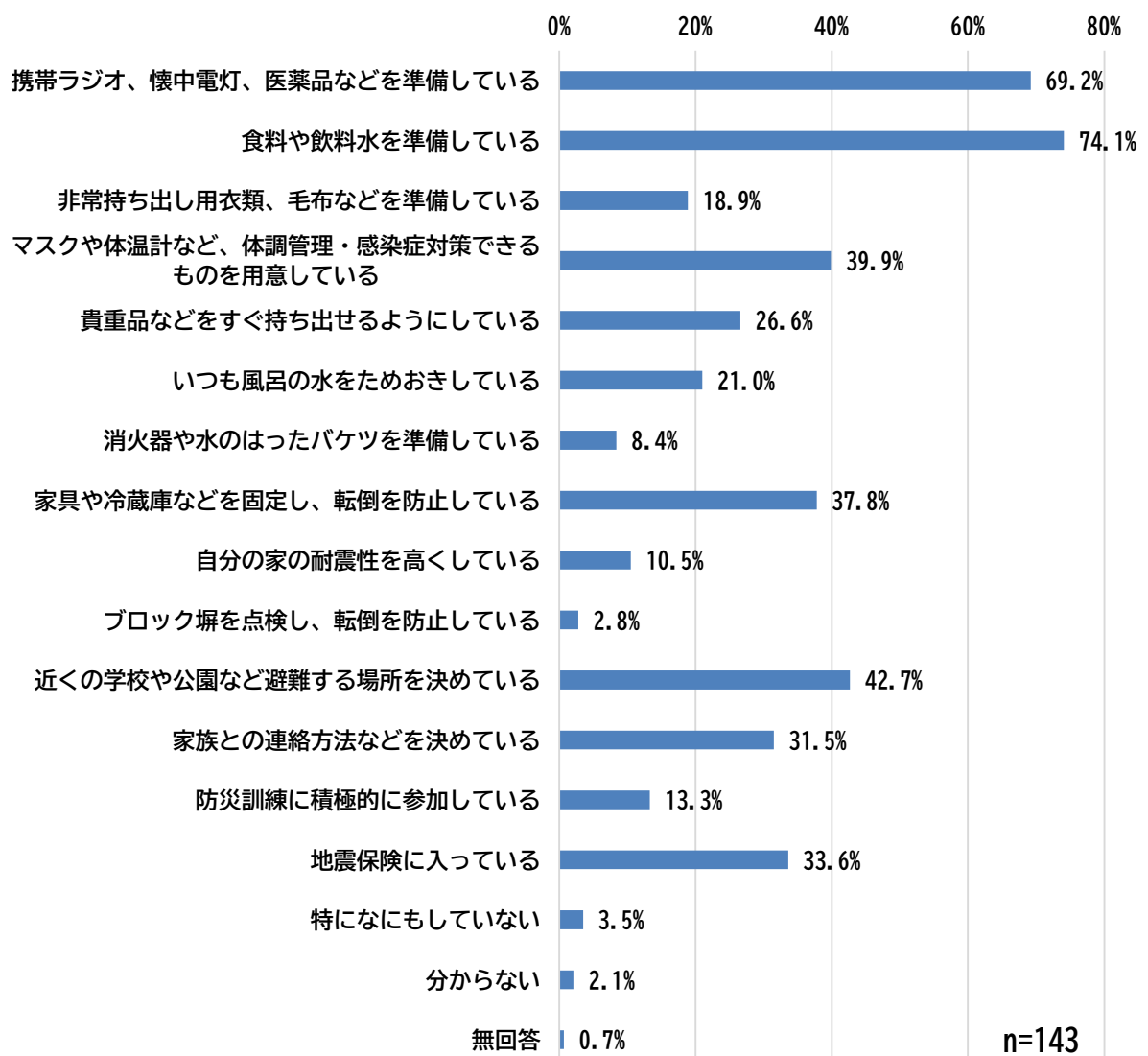
☆緊急避難場所に持っていく物資（非常用持ち出し品）を用意しているかについて、「用意している」が 74.3%、「用意していない」が 22.9%という結果になりました。

【家庭での備えなどについて】

【問 16】あなたの家では、地震等の災害に備えてどのような対策を行っていますか。(回答はいくつでも)

- 1 携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している
- 2 食料や飲料水を準備している
- 3 非常持ち出し用衣類、毛布などを準備している
- 4 マスクや体温計など、体調管理・感染症対策できるものを用意している
- 5 貴重品などをすぐ持ち出せるようにしている
- 6 いつも風呂の水をためおきしている
- 7 消火器や水のはったバケツを準備している
- 8 家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している
- 9 自分の家の耐震性を高くしている
- 10 ブロック塀を点検し、転倒を防止している
- 11 近くの学校や公園など避難する場所を決めている
- 12 家族との連絡方法などを決めている
- 13 防災訓練に積極的に参加している
- 14 地震保険に入っている
- 15 特になにもしていない
- 16 分からない

選択肢	回答数	回答分布
携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している	99	69.2%
食料や飲料水を準備している	106	74.1%
非常持ち出し用衣類、毛布などを準備している	27	18.9%
マスクや体温計など、体調管理・感染症対策できるものを用意している	57	39.9%
貴重品などをすぐ持ち出せるようにしている	38	26.6%
いつも風呂の水をためおきしている	30	21.0%
消火器や水のはったバケツを準備している	12	8.4%
家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している	54	37.8%
自分の家の耐震性を高くしている	15	10.5%
ブロック塀を点検し、転倒を防止している	4	2.8%
近くの学校や公園など避難する場所を決めている	61	42.7%
家族との連絡方法などを決めている	45	31.5%
防災訓練に積極的に参加している	19	13.3%
地震保険に入っている	48	33.6%
特になにもしていない	5	3.5%
分からない	3	2.1%
無回答	1	0.7%



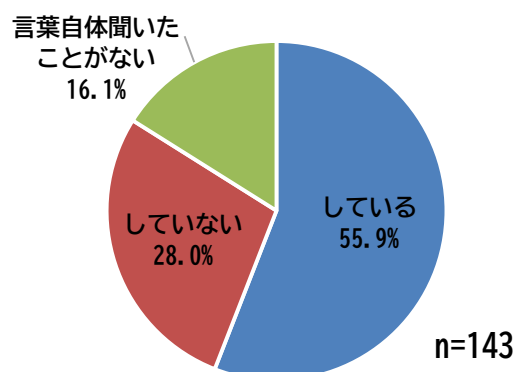
☆家庭での災害対策についての上位3項目は、「食料や飲料水を準備している」が74.1%で最も多く、次いで、「携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している」が69.2%、「近くの学校や公園など避難する場所を決めている」が42.7%という結果になりました。

【問17】あなたは、「ローリングストック^{※8}」を実践していますか。(回答は1つ)

- | | |
|---|--------------|
| 1 | している |
| 2 | していない |
| 3 | 言葉自体聞いたことがない |

※8 日常生活で使用する水や食料を多めに備蓄しておき、消費したら補充するという備蓄方法

選択肢	回答数	回答分布
している	80	55.9%
していない	40	28.0%
言葉自体聞いたことがない	23	16.1%
計	143	100.0%

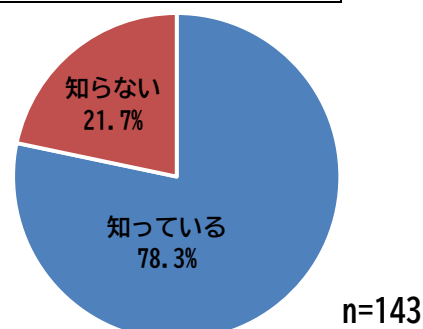


☆ローリングストックを実践しているかについて、「している」が55.9%、「していない」が28.0%、「言葉自体聞いたことがない」が16.1%という結果になりました。

【問18】あなたは、災害時に停電が発生し、停電が復旧した時に発生する火災「通電火災」を知っていますか。(回答は1つ)

- | | | | |
|---|-------|---|------|
| 1 | 知っている | 2 | 知らない |
|---|-------|---|------|

選択肢	回答数	回答分布
知っている	112	78.3%
知らない	31	21.7%
計	143	100.0%



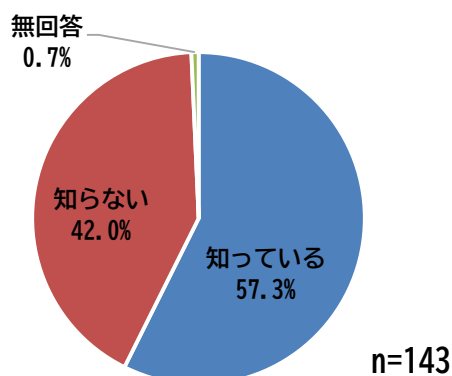
☆通電火災を知っているかについて、「知っている」が78.3%、「知らない」が21.7%という結果になりました。

【問 19】あなたは、「感震ブレーカー※9」を知っていますか。(回答は1つ)

- 1 知っている ⇒問 19-1 へ 2 知らない ⇒問 20 へ

※9 地震の強い揺れにより自動的に電気の供給を遮断し、通電時の出火を防止することができるもの

選択肢	回答数	回答分布
知っている	82	57.3%
知らない	60	42.0%
無回答	1	0.7%
計	143	100.0%



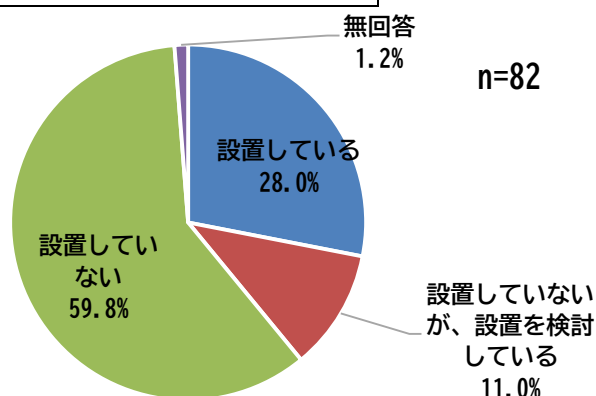
☆感電ブレーカーを知っているかについて、「知っている」が 57.3%、「知らない」が 42.0%という結果になりました。

《問 19 で「1 知っている」とお答えの方へ》

【問 19-1】あなたは「感震ブレーカー」を設置していますか。(回答は1つ)

- 1 設置している
2 設置していないが、設置を検討している
3 設置していない

選択肢	回答数	回答分布
設置している	23	28.0%
設置していないが、設置を検討している	9	11.0%
設置していない	49	59.8%
無回答	1	1.2%
計	82	100.0%



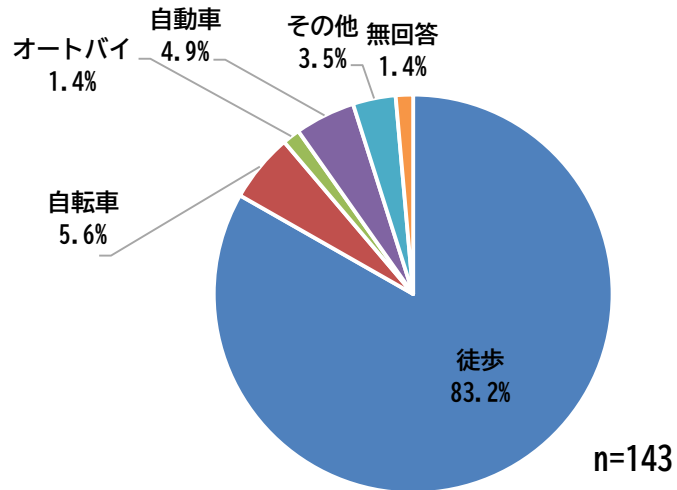
☆感電ブレーカーを設置しているかについて、「設置している」が 28.0%、「設置していないが、設置を検討している」が 11.0%、「設置していない」が 59.8%という結果になりました。

【その他】

【問 20】あなたは、災害時に、どのような手段で避難しますか。（回答は1つ）

- | | |
|---|-------------------|
| 1 | 徒歩 |
| 2 | 自転車 |
| 3 | オートバイ |
| 4 | 自動車 |
| 5 | その他（具体的に： _____ ） |

選択肢	回答数	回答分布
徒歩	119	83.2%
自転車	8	5.6%
オートバイ	2	1.4%
自動車	7	4.9%
その他	5	3.5%
無回答	2	1.4%
計	143	100.0%



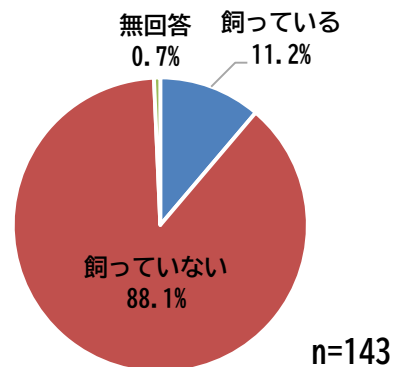
≪「その他」の主な意見≫
 ・在宅避難

☆災害時の避難手段についての上位3項目は、「徒歩」が83.2%で最も多く、次いで、「自転車」が5.6%、「自動車」が4.9%という結果になりました。

【問 21】あなたは、ペットを飼っていますか。（回答は1つ）

- | | | | |
|---|----------------|---|---------------|
| 1 | 飼っている ⇒問 21-1へ | 2 | 飼っていない ⇒問 22へ |
|---|----------------|---|---------------|

選択肢	回答数	回答分布
飼っている	16	11.2%
飼っていない	126	88.1%
無回答	1	0.7%
計	143	100.0%



☆ペットを飼っているかについて、「飼っている」が11.2%、「飼っていない」が88.1%という結果になりました。

【問 23】最後に防災に関してのご意見などがございましたら、ご自由にご記入ください。

※主な意見

《情報収集や訓練等災害への備えについて》

緊急時の簡単なマニュアルが欲しいです。（見開き1ページくらいでわかりやすい物だと「見てみよう」と思えるので）
今回アンケートを通じて私自身が防災に対してあまりにも無知であると同時に重要性を知りました。相模原市は県内でも有数の大都市であるにも関わらず、防災に対してもう少し積極的にアピールしてもよいのではないかと思います。
さがみはら市内での防災教育や防災を知るイベントの機会が増えると良いです。安全して暮らせる街だからこそ、事前準備が大事だと思います
防災について認識していることはありますが、それに対応する用語については知りませんでした。用語を活用するならば、その用語についてもっと発信してもらえたらと思います。
地域の防災訓練が強化されることを望む
災害の不安はあるが、自分事としての意識が低い。費用もかかるため、一度に準備ができないので、こまめに少しずつ用意はしている。

《避難の手段や避難所等について》

地域によっては、避難場所までの距離が遠い箇所もある。その対応策を検討して頂きたい。
ペットを飼い始めたので、避難所の確認などもしているが、実際ペット受け入れ可能な避難所でも周りに迷惑をかけずに避難できるかが不安。ペット連れ避難の避難訓練を実施してほしい。
避難場所では、飲み物、毛布等が配付されないことを始めてしりました。配付していただけるようになればいいと思います。
障がいがあるかたや、独り暮らしの高齢者のかたの避難について、心配しています。

《その他》

いざ大きな災害がおきたときに、落ち着いて行動できるか不安
最近かつて無い災害が多いので色々知りたいと思います。
普段から近隣の人達と連携が出来るような仕組みの取り組み方を指導して欲しい。



今後の活用

今回のアンケートでは、防災に関して、市民の皆様の意識や考え方、認知度など貴重な回答を得ることができました。今後はこのデータを活用し、より一層、本市の防災・減災対策の推進に取り組んでまいります。

「防災意識について」に関するお問合せは、こちらへお願いいたします。 相模原市 危機管理局 危機管理課 地域防災推進班 〒252-0239 中央区中央 2-2-15 消防指令センター3階 電話 042-769-8208（直通）
